「地域と共にある学校づくり」実践紹介だより 第18号

連携・燗働の力・多・手

令和2年6月9日発行 福島県教育庁会津教育事務所

地域と連携し、地域に貢献する"さわやか塩中生"②

~地域で活躍! 中学生の力~ 喜多方市立塩川中学校

前号に続き、喜多方市立塩川中学校のボランティア活動(地域貢献活動)の取組について紹介します。

《地域貢献活動 2》 除雪ボランティア



【活動のねらい】

自力での除雪作業が困難な高齢者等宅の除雪作業を 関係機関と連携して行うことにより、高齢者の精神的・ 身体的負担を軽減し、地域における支え合いと福祉の 精神を養う。

また、この活動を通して、生徒及び地域の皆様のボランティアに対する理解を深め、加えて、高齢者等との世代間交流を通して思いやりの心を醸成する。

◆【除雪作業に取り組む子供たち】※H29年度の様子

【関係機関・団体等との連携】

塩川地区の除雪について支援が必要と思われる 一人暮らし世帯や高齢者世帯を塩川町民生児童委 員と連携して選定する。

塩川町赤十字奉仕団や塩川町民生委員会協議会から事業への協力を得ながら、喜多方市社会福祉協議会塩川支所の共催をいただき活動している。

除雪ボランティアに参加した子供たちは、全員がボランティア行事用保険に加入(費用は喜多方市社会福祉協議会が負担)し活動している。



除雪ボランティア当日、赤十字奉仕団等による炊き出し訓練が行われ、子供たちは、豚汁を味わいながら、地域の方々と交流を深めました。※※29年度の様子



【除雪作業に取り組む子供たち】※H29年度の様子

この実践から学ぶ Point!

地域の関係機関・団体と連携を図りながら 地域のボランティア活動に取り組むことで、 活動に必要な用具の提供やボランティア保険 の加入費用の援助などを受けながら、地域の 方々と共に、安心・安全に充実した活動を行 うことができています。

子供たちは、除雪ボランティアに参加し、 高齢者等を敬う思いを持ち、福祉や共生につ いて考える意識が高まりました。